

平成28年度

# 市の 施政方針・予算・主要事業

本年度のまちづくりの方針や予算、主な事業についてお知らせします。

問い合わせ 施政方針 : 企画課 源間 ☎230040

予算・主要事業 : 財政課 本杉 ☎230054



市議会2月定例会初日で施政方針を述べる西原市長

## 施政方針

市議会2月定例会初日(2月26日)に、市長が28年度のまちづくりの方針を述べました。

# 「活力」を取り戻す

### 重点プロジェクトを確実に進める

平成28年度は、第2次牧之原市総合計画および牧之原市まち・ひと・しごと創生総合戦略の2年目となります。

将来都市像「絆と元気が創る 幸せあふれみんなが集うNEXTまきのほら」は、牧之原市が誇る対話による協働のまちづくりのもと市民と行政などが、国が地方創生で求める産官学金労言の連携により作り上げたものです。

総仕上げに入りました津波防災まちづくり事業による安全安心の確保と共に、

- ①宝子ども育成プロジェクト
- ②輝く高台開発プロジェクト
- ③魅力ある産業雇用プロジェクト
- ④活き活きと健康で活躍プロジェクト
- ⑤公共施設最適化プロジェクト



## 宝子ども育成

の5つの重点プロジェクトを確実に進め、成果を出していかねばなりません。

また、懸案でありました道路や空港などと同様に、社会资本として不可欠な、光ファイバ網の整備も実施いたします。



## 輝く高台開発

各施策の事業推進にあたっては、市民はもとより、いわゆる産官学金労言との連携をさらに強め、市全体が一丸となって事業の推進が図れるよう、対話による協働のまちづくりをさらに推進し、市の活力を取り戻す地方創生事業として実施していきます。



## 魅力ある産業雇用



## 活き活きと健康で活躍



## 公共施設最適化

### 対話による協働のまちづくり

住みたい、住み続けたいと思えるまちに

本年4月から静岡市との広域消防がスタートします。これまで長い期間を要しましたが、消防の広域連携によって安全、安心がさらに高まるうとしています。

ンフラや元気な製造業を中心とした産業を擁しており、今求められている移住定住の魅力のな地域の要件を備えています。また、周辺市町との地域連携を進めることによりその魅力はさらに高まるはずで

\*今回掲載した施政方針は、施政方針全文から一部を抜粋して掲載したものです。

施政方針には、この他、各分野の取り組み方針などを掲載しています。

施政方針の全文は、棟原・相長庁舎の情報公開コーナーや市ホームページをご覧ください。

HP <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/kyo/sincho/ent/981.html>

### 5つの重点プロジェクト